



特集 「TAKAMATSU ORNE」におけるJR四国グループの取り組み
 特集 ハイブリッド式ローカル車両を導入します!

愛ある伊予灘線 喜多灘駅「伊予灘ものがたり」



土讃線 坪尻駅-箸蔵駅「四国まんなか千年ものがたり」



土讃線 伊野駅-波川駅「志国土佐 時代の夜明けものがたり」

JR四国列車運行情報
<https://www.jr-shikoku.co.jp/info/select/index.html>

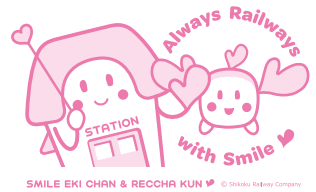
列車の発着時刻、運賃・料金、鉄道企画商品に関するお問い合わせ
JR四国電話案内センター ☎0570-00-4592
(お客様がお使いの電話回線の種類によってはご利用いただけない場合があります。)
 受付時間(年中無休) 8:00~19:00
 通話料がかかります。

e5489 JR西日本ネット予約
 インターネットを対象エリア内の新幹線・特急列車などの指定席が予約できるサービスです。詳しくは e5489 検索

JR NEWS

JR四国

2024年 4 月号
 No.438



ズームアップ 鉄道沿線の風景

~春の「ものがたり列車」たち~

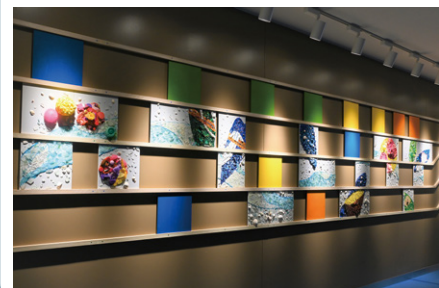
2022年4月にリニューアルデビューした、観光列車の2代目「伊予灘ものがたり」は、リニューアル後の定期運行乗車のお客様が2024年3月17日に5万人を達成しました。ご利用いただいたお客様、沿線地域で心あたまるおもてなしをして下さっている皆様には心より感謝申し上げます。

さらに2024年7月には「ものがたり列車」の誕生から10周年を迎えます。これからも「伊予灘ものがたり」、「四国まんなか千年ものがたり」、「志国土佐 時代の夜明けものがたり」共々、皆様に末永く愛され続ける観光列車となるよう邁進してまいりますので、ぜひこの春もJR四国の観光列車にご乗車ください。

JR四国ソーシャルメディア公式アカウント
 ソーシャルメディア

おトクなきっぷや、主な駅の情報など
JR四国ツアー
 WARP NAVI
 JR四国ツアー 検索

インフォメーション
 Information



「TAKAMATSU ORNE北館」4階に「ORNE ART GALLERY」を設置しました!

「ORNE ART GALLERY」とは、「TAKAMATSU ORNE 北館」4階に設置した地域情報発信拠点として住民の方々や、学生とともに彩る壁面アートスペースです。「香川短期大学経済情報科デザイン・アートコース」の1・2年生の方々に「瀬戸内海の穏やかな波」をテーマに、ビーチクリーン活動を通して収集した空き缶などの海洋ごみを素材にして制作した作品を設置していただきました。芸術文化が盛んな「アート県 香川」の玄関口にふさわしい空間となっておりますので、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

「ORNE ART GALLERY」が設置されている「TAKAMATSU ORNE」の情報はコチラ →



「TAKAMATSU ORNE」におけるJR四国グループの取り組み

2024年3月22日にグランドオープンした「TAKAMATSU ORNE」におきまして、JR四国グループとして『食』に関する新しい取り組みを実施しております。香川県外から訪れた方はもちろんのこと、地元の方にも喜んでご利用いただけるような商品等を展開しておりますので、皆様の越しを心よりお待ちしております。

「すべてのお客様に満足していただけるお店を目指して」

四国キヨスク株式会社では、「TAKAMATSU ORNE」の開業に併せて同駅ビル内に新ブランド物販店の「ハレノヒヤ」と、初のギフトショップ「Graceful Gift Shop by ハレノヒヤ(以下GGG)」をオープンしました。

「ハレノヒヤ」の名称は、「特別な日・おめでたい日」という意味の「ハレの日」にあやかっており、香川県を中心とした四国内外の名産品を豊富に取り揃えることで、観光や出張の方はもちろんですが、地元の方の日常に彩りを添えるお店です。

「GGG」では、香川県で有名な高級感のあるお菓子を取り揃えており、「GGG」でしか購入できないオリジナル商品や、季節に応じた期間限定の商品を取り揃えております。大切な方への贈り物や自分へのご褒美に「少し上品で、優美な気持ち」になっていただけるお店です。



ハレノヒヤ



Graceful Gift Shop by ハレノヒヤ

「四国の魅力を再発見する場所へ」

JR四国ステーション開発株式会社では、新規事業として「shikoku meguru」の運営を行っています。「shikoku meguru」は、食を通じてヒト・コト・モノをつなぎ、地域の魅力を再発見する場となるよう、お遍路さんが四国八十八ヶ所を巡るように、四国の“食”にフォーカスし、土地をめぐる、時間をめぐる、季節をめぐる、歴史をめぐる…、四国ならではの魅力あふれたモノに出会う空間として、大きくkitchen(飲食ゾーン)とmarche(物販ゾーン)の2つのゾーンで構成しています。

kitchen(飲食ゾーン)は、座席数80席のフードコートスタイルで、地元の名店の味や四国の雰囲気を感じられる料理をご提供します。

marche(物販ゾーン)では、四国の人にもまだまだ知ってもらいたい、生産者や事業者の大切なこだわりの商品を、その想いとともに関心をこめてお届けいたします。



kitchen



marche

「TAKAMATSU ORNE」開業に併せて、JR四国グループでオリジナル商品を開発しました!

「TAKAMATSU ORNE」内の「ハレノヒヤ」、「shikoku meguru」などで買い求めいただける、米菓や豆菓子、珍味、クラフトビールなど約40種類の商品をJR四国グループで開発しました。

地元企業を中心に商品化にご協力いただき、社員が考案したオリジナルパッケージで販売いたします。

旅のお土産としてはもちろん、大切な方への贈り物や自分へのご褒美など様々な場面でお楽しみいただけるような商品を企画しましたので、「TAKAMATSU ORNE」では是非買い求めください。

【担当者の想い】

事業開発本部の長谷です。新駅ビル開業に向けて、飲食・物販等、様々な業態で活躍するグループ社員がアイデアを出し合い、駅のお店ならではの商品が出来たと思いますので、四国内外多くの方にお買い求めいただきたいです。



ハレノヒヤ & shikoku meguru



四国の沿線風景を眺めながら味わうクラフトビール!

ハレノヒヤ



ミレービスケット、おやつ・乾物などご旅行のお供に!

shikoku meguru



米菓・豆菓子・珍味、目を引くスタイリッシュなパッケージ!

ハイブリッド式ローカル車両を導入します!



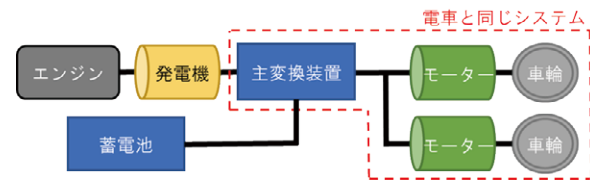
JR四国では、老朽化したローカル気動車(ディーゼルカー)の置き換えとしてハイブリッド式車両の導入を計画しています。当社としては新方式となるハイブリッド式を採用し、安全性・信頼性の更なる向上と静かで快適な乗り心地を提供します。エンジンで発電した電力とブレーキ時等に蓄電池に貯めた電力を組み合わせ、モーターを回転させて走行します。加えて、駅停車時はアイドリングストップすることで燃費を向上させCO₂削減を図ります。

1. 外観デザインコンセプト

煌めきがうつろうステンレスボディを、四国の海や空をイメージしたJR四国のコーポレートカラー「ライトブルー」で塗分けしたエクステリアデザインです。ライトブルーを縁取るゴールドのラインや、側面のストライプは、青い空から碧い海や川面にふりそそぐ光をイメージしたデザインで、四国の豊かな自然、澄み切った空気や水を表現しています。ハイブリッド技術による燃料消費・排出ガス低減を図った「環境にやさしい鉄道車両」のコンセプトにマッチングさせたエクステリアデザインです。

2. 車両の特徴

最新のディーゼルエンジンで発電した電力および蓄電池からの電力によりモーターを駆動して走行するハイブリッド式で低騒音、低燃費、CO₂削減に優れた環境にやさしい車両です。



電車と同じシステムを用いることで、静粛性や乗り心地の向上、さらにメンテナンスコストの低減を図ります。

【主な特徴】

(1) 安全性・信頼性の更なる向上

複雑な構造の機械部品、回転部品がなくなり、安全性・信頼性が向上します。

(2) 快適性の向上

駅停車時のアイドリングストップによる静粛性向上や、気動車特有のギアチェンジをなくすことで乗り心地が向上します。

(3) 環境負荷の低減

蓄電池に貯めた電力をモーターや駅停車時のサービス機器に使用することで、燃費が向上します。

(4) メンテナンス性の向上

電車と同じシステムと機器を使用することで、メンテナンス時の作業およびコスト低減を図ります。

3. 導入計画

2025年12月に量産先行車4両(2編成)が完成し、車両性能確認試験を実施したのち、営業運転を開始します。量産車は2027年度から順次導入の予定です。

JR四国初のハイブリッド式車両の導入にご期待ください。

【担当者の想い】

車両課の高橋です。車両の開発・改造工事関係の業務を担当しております。2025年度の新製に向けて頑張ってお参ります。



沿線通学生
寄稿コーナー

第6回



My Station



香川県藤井高等学校

最寄駅
「予讃線 丸亀駅」



このコーナーは四国の通学生のみなさんに鉄道に親しみをもっといただこうと企画しました。

～学校紹介&初めてのJR通学～



館野 蓮司 さん (1年/新聞部)

香川県藤井高等学校には、2つの学科、5つのコースがあります。商業科には2つのコースがあり、「情報処理コース」は検定や資格の取得を目指し、「ビジネスコース」は仕事に必要な実践力を身に付けます。普通科は3つのコースに分かれています。「グローバルコース」では、一人ひとりの好奇心を伸ばすため、外部講師を招いて特別講座を実施しています。「特別進学コース」は、多くの方が部活動に入り文武両道を目指して頑張っています。私が所属する「ユリーカコース」は、国立大学、難関私立大学進学を目指すためのコースです。私も「わかるまで、できるまで」という合言葉を胸に、積極的に学んだり質問したりして、自分の希望する大学への進学を目指しています。

本校はJR丸亀駅から徒歩8分という非常に便利な所にあり、125人も生徒がJRを利用して通学しています。私も高校に入ると同時に、初めてのJR通学が始まりました。電車に乗っている時間は、英単語を勉強したり、じっくり考え事をしたりして、有効に使っています。また、人の優しさに触れることもあります。以前、電車から降りる時に手袋を落としてしまったのですが、すぐに気づいて拾ってくれた人、声を掛けてくれた人がいました。今でもとても感謝しています。これからも自分と向き合える貴重な時間や、色々な人との触れ合いがあるJR通学の時間を大切にします。



～藤井学園100周年～



井口 史咲 さん (1年/新聞部)

藤井学園は令和5年度に創立100周年を迎え、11月13日にドイツの元大統領であるクリスティアン・グルフ氏を招き、記念式典・記念講演会を行いました。グルフ氏は「新時代の日独交流～日本の若者へのメッセージ 若者はいかに生きるべきか～」というテーマで、様々な著名人の名言を引用しながら講演して下さいました。失敗を恐れずに挑戦し続けることや、自分を信じて日々努力することがいかに大切なのかがよく分かり、言葉の一つひとつを忘れずにこれからも頑張りたいと思いました。

～丸亀大文化祭～



富永 あず さん (1年/新聞部)

2023年3月に「まるがめ地域活性化コンテスト」が開かれ、本校が最優秀賞を獲得しました。最優秀賞に輝いた「丸亀大文化祭」という案は、子ども対象のイベントを増やすこと、高校生が大人と一緒に企画を進めていく機会を作ることを目的として考えられた案です。そして今、約35人の地元の高校生が様々な職業の方の協力のもと、2024年6月の実現に向けて活動を進めています。これをきっかけにさらに丸亀が盛り上がりがいなと思いつつ、私もこの活動に参加しています。みなさんの参加をお待ちしています。

～情操教育～



長尾 日向 さん (2年/新聞部)

何かに感動する時間や、喜怒哀楽さまざまな感情を味わい、心を豊かにしてほしいという思いから、本校には情操教育の時間があります。令和5年度は、一流のダンサーとDJが来てくれました。プロのダンスを、手を伸ばせば届くほど近くで見られるのも、ダンサーの息遣いがわかるほど近くで感じるのも初めてでした。知っている曲も多く、また、簡単な振り付けのものをステージとフロアで一緒に踊るチャンスもあり、大盛り上がりしました。情操教育の時間は、普段興味を持たないことに興味を持つきっかけにもなっています。



香川県藤井高等学校 校長

前田 邦欣 先生 校長先生からひと言

本校は、1924年(大正13年)創立、令和5年度に100周年を迎えた伝統と歴史のある学校です。「誠実・勤勉・礼節」を校訓として、「ものを見る目」を養い、「ものの見方」を常に意識することで、豊かな学校活動ができるよう日々精進しています。



JR 四国 千年ものがたり企画室 アテンダント

篠原 若奈 社員 先輩からのメッセージ

2018年度卒業生の篠原です。私は在学時に列車を利用する機会が非常に少なく、JR四国とは縁遠いものでありましたが、現在は四国まんなか千年ものがたりのアテンダントとして観光列車に勤務しています。今後もご乗車のお客様に四国の魅力を伝えるだけでなく、後輩の皆さんに地元の魅力を再発見していただけるよう、知識を身に付け乗務に生かせるよう邁進していきます。

香川県藤井高等学校



- 設立年度:1924年
- 所在地:〒763-0063 香川県丸亀市新浜町一丁目3番1号
- 生徒数:401名



JR 四国は国土交通省が主体で全国のJRや私鉄各社が取り組む「鉄道でエコキャンペーン」に参加しています。

発行:四国旅客鉄道株式会社広報室
〒760-8580 高松市浜ノ町8番33号